

この度はノベルゲーム『西暦 2236 年』をご購入いただきありがとうございます。  
はじめに、本バージョンにおきましては、システム面でいくつか不便な点が見られるかと思  
います。こちらをお詫び申し上げます。

これは制作スケジュールの深刻な遅れがあったためです。我々 Chloro ではコミックマー  
ケットや 2014 年冬の完成をお待ちいただいた方々にいち早く作品をお届けすることが、利  
便性を高めるオプションを充実させることよりも重要だと判断し、やや不便ではありながら  
も一通り遊ぶことのできるコンテンツを完成させることにしました。これにより、ギャラリ  
ーや回想など未実装なオプションシステムがあります。こちらはできるだけ早めにアップデ  
ート版を用意する予定でありますのでしばしお待ちいただければと思います。

そして、未実装なオプションシステムのうちの一つにこの "用語集" があります。本作品に  
は補足を必要とするような用語がいくつか登場するため、それらを説明するためのものにな  
る予定でした。ゲームをしながらこちらを参照するのは不便かと思いますが作中で気になる  
言葉があったときは必要に応じてご活用ください。

- 西暦 2236 年 用語集 -

#### [ A ]

A.I.……Artificial Intelligence の略。→人工知能の項を参照。

#### [ C ]

C.S.……21 世紀の科学者。世界初の HT の科学的観測に立ち会った科学者の一人。HT 基礎  
構造理論を提唱した。晩年に失踪を遂げている。

CLOSE……病名。Consciously Locks One's Selective Elements syndrome の略。後天  
性のゲート障害でゲートを開けなくなることでテレパシー通信に支障をきたす症候群のこと。  
精神病のひとつだとされている。治療法は見つかっていない。

#### [ E ]

EAJOS[elementary axiom jump of Shikine] ……21 世紀に発達した「間違い学問」にお  
ける飛躍公理。イージョス。人工知能工学の世界では今なお新しい EAJOS が登録され続け  
ている。

EMP[electromagnetic pulse] ……電磁パルス。強力な電磁衝撃波は電子回路などに損傷を  
与えることがある。核兵器の使用でも EMP が発生するので軍事用の電子装置には EMP 対策  
が施されているものも多い。

#### [ H ]

HT……Holding Task または Holding & Taking の略。HT 現象。高次元空間で生ずる伝播  
現象、またはそれに関する理論。2033 年に C.S.によって提唱された HT 基礎構造理論によ  
ると、全ての物体には情報が通る道が存在し、その通路を介することで情報のやり取りがで  
きるという。ここで言う「情報」にあたるのが「HT 子」と呼ばれる粒子の波である。HT は  
プリ方向次元空間と相容れない、部分クラウド空間内での粒子の運動であるため HT 子を始  
め HT に関わる現象が物理学的に観測不可能(物理的に不可視)である。また、HT 基礎構造理  
論の記述には梅雨幾何学が用いられる。梅雨幾何学では空間を記述するために、我々に馴染  
みのあるユークリッド幾何学で定義される「次元」の概念を拡張している。HT 基礎構造理  
論では梅雨幾何学を用いることで、特殊な場合を除いて HT 現象が物理的に不可視であるこ  
とを証明している。また、これをきっかけにして 18 次元宇宙論などの多次元宇宙論が盛ん  
に提唱された。一般にテレパシーと呼ばれるコミュニケーション方式は HT 子がヒトのゲ  
ートからゲートに伝わり処理されることで情報(言語、五感、思念など)を伝えることができ  
としている。ユーレイ現象とは深い関わりがあり、歴史的にはユーレイ現象の研究実験中に  
偶然開発されたのが HT である。研究によると、もともと人間の脳には HT を司る感覚器官  
が存在していたがそれは近年発見されるまで退化していたものと考えられている。動物など、

脳または神経中枢を有している生き物ともテレパシー通信が可能であることからテレパシーが言語をもたない生き物のコミュニケーション手段になっていることがわかった。これらのことから、人類を含むほとんどの生き物は古来テレパシーによってコミュニケーションをとっていたが人類のみ発達した言語に取って代われ、やがてテレパシーによるコミュニケーションをしなくなったというのが通説になっている。HT が科学的に解釈される以前の超常現象(ユーレイ現象、第六感、シンクロニシティなど)の多くは HT 基礎構造理論によって合理的に説明できる。

HT 開発……現代のヒトの脳の HT を司る器官は生まれながらには機能していないため、HT 開発が必要になる。幼児に対し、親などがテレパシーによって外部からゲートを刺激することによって実現する。

#### [ N ]

NSL 方式[No Signal of Locator method] ……無信号位置特定方式。GPS 通信の情報符号化方式の一つ。HT と水路に流れる情報を使って水路上にある目的地の位置を大まかに特定する。主に未開拓の水脈を発見するのに役立っている。HT を利用するので人間が水路からコードを読み取る(感じ取る)ことになるが、とても複雑で膨大な符号表を覚えていなければならない。また、HT を読み取る力や、未フォーマット情報を感じ取るセンスによって精度が大きく変わる。無信号というのはもともと、フォーマットされた位置情報の流れていない水路か位置情報を見つける方式だから。

#### [ P ]

panta rhei [パンタ・レイ]……「万物は流転している」の意。古代ギリシャの哲学者ヘラクレイトスの言葉。

#### [ あ ]

アーカイヴ[Archive]……アカシック・フォーンの原本が保管されている都市。しかし実際には地球上にそのような都市は見つかっておらず、架空の都市だと考えられている。アカシック・フォーンは実際にその文面が現代まで伝えられていることから存在を否定されることはないが、その原本の存在については懐疑的な考古学者も多い。アーカイヴに訪れたという人の証言も多数あるが噂の範疇でとどまっている。アーカイヴでは非常に膨大な数のアカシック・フォーンが大きな書棚に整頓されていると言われている。

アカシック・フォーン[Akashic Phones]……パラダイムロスト以前の人類の学術的知識や文化、歴史と以後の地球の科学や歴史について記してある書籍のこと。どのくらいの期間書き連ねられたかは不明だが、その数は膨大で都市一つ分を埋め尽くす程だと言われていることから、かなり長い年月にわたって書き続けられたものだと考えられている。パラダイムロスト以前の地球の記録として残っているものはこのアカシック・フォーンしかない。世の中に出回っているものはアカシック・フォーンの原本を複写したものであり、現在ではそれをさらにデータ化したものが広く流通している。アカシック・フォーンの原本はアーカイヴという都市で保管されているという説がある。原本の表紙の色は赤色で統一されていると言われている。

アカクラ[赤倉]……地名。ミョウコウにある地域で大きなスキー場がある。

アルベルト・アインシュタイン[Albert Einstein]……20 世紀の理論物理学者。光量子説、ブラウン運動、特殊相対性理論、一般相対性理論など物理学に非常に大きな影響を残した。

意識的閉門症……→CLOSE の項を参照。

違法ロボット[illegal robot] ……違法なロボット。特に、人間とそっくりな有機ヒューマノイドが出てきてからはロボットの表記義務を無視したロボットのことをいうようになった。

インターネット[Internet] ……個々のコンピュータネットワークを相互に結び拡張して世界的規模にまで広がったネットワークの集合体。

ウィトゲンシュタイン[Ludwig Josef Johann Wittgenstein] ……オーストリア生まれの哲学者。『語りえぬものについては、沈黙しなければならない』という言葉で有名。

裏情報……世間一般には流れない情報。信憑性は弱い。

エーテル[aether, ether, luminiferous aether]……主に 19 世紀までの物理学で、光が伝播するために必要だと思われていた媒質のこと。20 世紀には特殊相対性理論などの理論がエーテルの概念を用いずに確立されており、エーテルに関する物理学理論は今ではほとんど論じられていない。

オイラーの公式[Euler's formula] ……数学者レオンハルト・オイラーによって導かれた指数関数と三角関数の間に成り立つ定理のこと。

$$e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$$

とくに  $\theta = \pi$  のときの

$$e^{i\pi} + 1 = 0$$

はオイラーの等式と呼ばれる。この式は対数を象徴する自然対数の底  $e$  と三角関数を象徴する  $\pi$ 、虚数単位の  $i$ 、乗法の単位元である 1、加法の単位元である 0 が一堂に会しており、様々な数学の分野の橋渡しをする。これがもっとも美しい公式と呼ばれるゆえんでもある。

オルタナティブ元素[Alternative elements] ……21 世紀に発見されたもう一つの化学元素。触媒の研究時に発見されたという逸話がある。ブリ方向次元の虚×虚×虚の領域に存在していて特殊な環境以外でその単体を観測することはできない。普通の化学元素との化合物として普段は使われている。オルタナティブ高分子化合物はスマートツールズなどの柔軟かいデバイスを形作っている。

音声会話……テレパシー会話に対して、空気を媒体とした音を使って会話すること。

[ か ]

カード目録……図書館において、蔵書の名前や内容などの情報を書き記したカードが集められている場所。探している図書を見つけるのに便利。

鏡の国[The alternative world]……詳細は不明。

拡張言語パック……スマートツールズ等のコンピュータ端末において、初期出荷状態でプリインストールされている言語ライブラリに加えて他の地域で使われている言語ライブラリを追加インストールするためのパッケージプログラム。

かけ算[multiplication] ……算術における乗法のこと。a を b 回足し合わせるという操作を  $a \times b$  のように表現する。

記憶媒体[Storage]……HT の情報媒体のうち記憶能力に特化しているもののこと。HT 子の伝達速度が非常に遅いため情報を劣化させないまま暫く保存することができる。→モノリス

ゲート[Gate]……ヒトの脳にあると考えられているテレパシーに関する器官または機能、メカニズムのこと。ヒトがテレパシー通信をする際、ゲートが互いに開いていなければならない

い。テレパシーという現象がテレパシーによる再帰的な観測のみしかなされないという性質をもつため、ゲートがどのように働くのか詳しく解明されていないが、脳波や血流の調査から脳のどの辺りに所在するのかという目安はついている。動物など脳または神経中枢を有している生き物にもゲートがあると考えられているが、その真偽を確かめるのは原理的に不可能である。

月光……ベートーヴェンのピアノソナタ「月光」のこと。中でも第三楽章は難曲であるとされる。

五感……視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚の五つの感覚。HTを含めた六感と区別されて使われることが多い。

国際水路法……世界中に張り巡らされた水路を正しく運用するための法律群のこと。

心の素粒子……HT子のこと。人の心はHT子の運動によって記述できる。

個人向けスマートツールス用 A.I.秘書[Personal A.I. Secretary System]……西暦 2230 年頃に普及し始めたスマートツールス用のシステム。  
第 7 世代の A.I.を基盤に作られていて、暮らしの中で人を支え、よきパートナーとなることを目的としている。ほとんど人間と同じ振る舞いをするため、情操教育にもよいとされていて、「最後まで味方でいてくれるパートナー」「途方に暮れたときに導いてくれるパートナー」などとして幼少期の精神発達を手助けする可能性があるという研究報告も出ている。略して PASS。

[ さ ]

さけないチーズ……有名な某商品以外のチーズのこと。

酸化銅(Ⅱ) [copper(II) oxide]……化学式 CuO で表される銅の酸化物。黒色。

次元置換説[replacement of axis theory] ……宇宙が多次元空間でその一部分が影として現実に現れるものとしたときに影の落とし方(次元の置換)によって様々なアスペクトの異なる宇宙が同時に存在するという説。

シャルル・ペロー[Charles Perrault]……「長靴をはいた猫」の著者。

浄水器……水路の水を常に清潔に保つために施設事に設置される機械。

情報爆発[Information explosion] ……急速に増加する出版物やデータ、またその影響を指した言葉。特に水路で情報爆発が起こると中が情報で飽和してしまい、発信元の分からない情報で溢れるので通常の運用は不可能になる。

ショック療法[shock therapy] ……患者に対してある種の衝撃や身体的ストレスを一時的に与えることによって症状の改善をはかる方法。

シリ・シオン[Siri Shion]……アカシック・フォーンの著者として書籍にその名前が記されている。女性だと言い伝えられていて、その功績から「女神」「人類の英知の象徴」などと称えられることこともよくあるが、実在の人物であるかどうかは不明瞭である。

シリ・シオンの伝説……アカシック・フォーンの著者、シリ・シオンがパラダイムロスト以前の人類の学術的知識や文化、歴史をパラダイムロスト以後に伝えたという伝説のこと。パラダイムロストによって人類のもつ遺産は全て失われた。全てがゼロになった地球で彼女がパラダイムロスト以前の地球の諸々と以後の自然科学について記したものがアカシック・フォーンであるとされている。



人工知能……A.I. 23 世紀ではヒトとほぼ同等の思考能力をもつ A.I.、つまり強い A.I.が実現されている。その基礎理論は 21 世紀に発展した「間違い学問」によって構築されていて A.I.の性格は選択されている公理の種類で決まる。人間と対話ができるという特徴から多岐にわたる分野で利用されている。近年では有機ロボット工学の発展も相まって HT や生殖機能を除いたヒトの特徴をほぼ全て再現したヒューマノイドが登場したが、生命倫理団体や労働組合の痛烈な批判を受けて全ての人工知能やロボットは人間とは区別され、人権を与えず、それらが人工知能やロボットであることが明らかに分かるように表示することを義務づける法律が制定された。現在では個人向けスマートツールス用 A.I.秘書が広く普及しており、人間のよきパートナーとして生活に加わっている。

水路[Canal]……HT のうち特にテレパシー運用を快適かつグローバルにするために世界中に設けられた情報媒体のこと。テレパシーのネットワーク。水路に手を浸すことで世界中の人々とテレパシー通信をすることができる。22 世紀に世界中に整備された。水路の形状は地域によって異なるが流れている水は WHO と WHTO の定めた世界基準に則って世界中で統一されている。

スマートツールス[Smart Tools]……23 世紀で一般的に普及している個人向けコンピュータ端末。狭義にはオルタナティブ高分子ゲルで構成され、トポロジカルに形を変えることが出来る端末のことを言う。近年注目されている「柔らかいデバイス」の代表格であり、分子構造の定義ファイルがあれば様々な形に固定できる。外膜を完全に閉じてしまう設計のため内蔵電池の交換が出来ず、その寿命は 5～6 年であるとされる。

生殖[reproduction] ……うみふやすこと。生物の個体が自分と同じ種の新しい個体を作り出すこと。

セキガワ[関川]……地名。ミョウコウにある地域で、大きな川が流れている。

善光寺……長野市にある寺。古くから宗派の別を超えて広く信仰を集めている。

ソフトモヒカン[soft Mohican] ……玉ねぎのような髪型。

[ た ]

太陽嵐[solar storm] ……非常に大規模な太陽フレアが発生した際に太陽風が爆発的に放射され、それが地球や周りの人工衛星などに被害をもたらす現象。強力な電磁波も放射されるので電子機器が壊れることもある。

超高濃度情報爆発……HT 情報の高密度衝撃波。爆発的に大きなノイズ。

繋ぐ[Connect]……テレパシー会話をするということ。ゲートを互いに開いて情報通信が可能な状態にすること。また、記憶媒体などから情報を読み取ること。

ディスクコース[Disc Course Shooter] ……ディスクコースシューターのこと。23 世紀の公共交通機関。予約制で乗車駅と時間帯と降車駅を自由に指定できる。大きなディスクが特徴で、方向指示のリールに沿って飛行する。飛行原理はディスクにより力場を変容させて揚力を得る仕組み。また、それによって他の車両と接触しないようになっているため事故は開業以来ひとつも起きていない。

哲学的ゾンビ……物理学的反応は普通の人間と全く同じだがクオリアを持っていない人間のこと。またそれをもとにした哲学的思考実験。

テレパシー[Telepathy] ……→HT の項を参照。

テレパシーする……テレパシー通信、会話をする事。

トートロジー[tautology] ……トートロジーのこと。

銅[Copper] ……元素記号 Cu で表される原子番号 29 番の元素。赤色の金属。

東京タワー……国内最大の電波塔。

図書館[library] ……図書や資料を収集、保管し、閲覧ができるようにした施設。23 世紀では一般的に電子書籍が本棚に並べられていて、データの貸し出しをする。一部の研究機関等の隣接施設では紙製の書籍が置いてある図書館や書籍庫がある。

[ な ]

ナガノ県ナガノ市[長野県長野市] ……地名。標高が高く寒冷な土地。

虹[rainbow] ……同心円上に広がる七色の帯が空に突然現れる現象。虹は消えるときの帯の崩れ方に幾何学的な特徴を見せる。数式を用いると以下のように説明できる。

$$x = \cos^n(t), \quad y = \sin^n(t) \dots (*)$$

1 番外側の円の半径を  $r=R$  とすると、 $r=R/2$  のところにある輪が(\*)において  $n=1$  で表される。 $r$  が  $R/2$  より小さくなるに従って  $n$  の値は  $\infty$  に無限に近づいていき、大きくなるに従って  $n$  の値は 0 に近づいていくようにして崩れて消えていく。神出鬼没な自然現象でほとんど観測されない。

虹[rainbow] ……雨上がりに七色の円弧状の帯が現れる現象。雨粒によって太陽光がスペクトル分解されることによって起こる現象。

二分割可能モデル[separable type] ……第 5 世代のスマートツールズから登場したモデルで、それまでとは違い本体を 2 つにまで分割することができる。第四世代までのスマートツールズは形を自在に変えることはできても分割することはできなかったので革新的な新技術である。

ネクラ[根暗]……根っから性格が暗いこと。またもっばら A.I.との会話に熱心なマニア達のことをさす言葉でもある。

猫は獅子に頭を下げるのか? ……C.S.の著書。21 世紀に執筆された。

[ は ]

梅雨幾何学[Superposition geometry] ……21 世紀に提唱された幾何学。空間をクラウドという小さな広がり重ね合わせで表現した。これによりそれまでの幾何学をいくつかのクラウドの組み合わせとして表せるほかに、一つの空間にいくつかの状態が重なり合った空間を表現できるようになった。

パッド[Pad]……薄い板状のものでディスプレイを搭載している。ディスプレイ上に様々な文書や画像、動画を表示する。入力装置も豊富であり様々なメモが出来る。

パッヘルベルのカノン……ヨハン・パッヘルベルが作曲したカノン様式作品。三つの声部と常奏低音によって構成されるとても有名な曲。

バネの動き……単振動のこと。単振動は円運動の一次元成分を抽出した運動である。例えば円の半径を  $A$ 、角速度を  $\omega$ 、時刻を  $t$  とすると単振動する物体の位置  $x$  は以下の式で表される。

$x = A \sin(\omega t)$

また、これを二回微分すると  $ma = -Kx$  という運動方程式が導ける。(m、a は運動する物体の質量と加速度、K は定数) 単振動をする物体は以上のようにかかる力が位置によって決まるのが特徴。バネ定数 k のバネに付けられた物体の運動方程式は  $ma = -kx$  と表されるので、バネの動きも単振動である。

パラダイムロスト[The Paradigm Lost]……21 世紀中盤にあったとされる宇宙規模の大変革。パラダイムロスト前後の記録はほとんど残されておらず、それがどのような変革だったのかについては様々な方法で検証がなされているがあまり明確には分かっていない。

フォーマット[Format]……テレパシー通信をする際に相互間で情報をやり取りできるように共通の表現方法を用いるというプロセス。テレパシー会話をする際、ほとんどの場合、情報を言語にフォーマットしてから行われる。フォーマットされていない情報は色や興奮状態などしか伝わらないため会話をするのには向いていないからである。言語をもたない生き物とテレパシー通信をする際は情報のフォーマットの仕方が全く違うため高度な情報交換は期待できない。

プリ方向次元[pre directional axis]……身の回りで起こる物理現象が含まれる 6 つの次元軸。またはその空間。幅、奥行き、高さそれぞれの虚数軸を合わせた 6 本である。

フロイト先生、ユング……ジークムント・フロイトとカール・グスタフ・ユングのこと。フロイトは夢や無意識の研究をした第一人者。ユングも集合的無意識の存在などを主張した。

ヘラクレイトス[Hērakleitos]……古代ギリシャの哲学者。「万物は流転している」という言葉で有名。

[\[ま\]](#)

ミョウコウ[妙高]……地名。高原でスキーリゾート地として有名。

妙高高原メッセ……妙高高原にある公共施設、公民館。ホールや図書館が市民に貸し出されている。

モノリス[monolith]……板状の記憶媒体。様々な材質から、様々な大きさのものが作られており、それによって記憶容量や情報引き出し率が変わる。同じ体積では表面に文字が書かれている物の方が無地の物よりも記憶容量が大きいので、多くのモノリスには聖書などの文章が書かれている。

[\[や\]](#)

ユーレイ現象[幽霊現象]……生物の周りにある物体にその生物の情報が記憶され第三者がその情報を後で読み取ったときにあたかもその生物がそこにいるのかのように錯覚する現象。特に死去した人間が生前の姿でそこに生きているように見える現象のことを言うことが多い。

依り代……ユーレイ現象において情報が蓄積している物体のこと。たいていの場合その亡骸が依り代となる。

[\[ら\]](#)

ラジオ[radio] ……電磁波を利用して放送局が報道や音楽を発信する音声放送。また、それを受信する機械。

ラマーズ法[Lamaze Technique] ……無痛分娩法のひとつ。「ヒッ、ヒッ、フー」の呼吸法でよく知られている。

乱数放送[Numbers Station] ……数字、文字、あるいは単語などの羅列が流れる発信源不詳のラジオ放送。特定の相手に対して情報を伝達する暗号放送だとされる。→ワンタイムパッド

ルイス・キャロル[Lewis Carroll]……イギリスの作家、数学者。「不思議の国のアリス」の著者

[\[わ\]](#)

ワンタイムパッド[one time pad] ……乱数鍵を一回だけ使う暗号の運用法。

[\[数字\]](#)

18次元宇宙論……宇宙が梅雨期科学で言う18次元空間であるとする理論。HT基礎構造理論が成立するためには宇宙は18次元空間でなければならなかったためC.S.が提唱した。